

精神疾患とその治療

問題 1 次のうち、1995年(平成7年)の「精神保健福祉法」への改正の内容として、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 通院医療費公費負担制度の新設
- 2 任意入院制度の新設
- 3 精神医療審査会制度の新設
- 4 保護者制度の廃止
- 5 精神障害者保健福祉手帳制度の新設

(注) 「精神保健福祉法」とは、「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」のことである。

問題 2 次のうち、神経性大食症の患者に認められる、過食に対する不適切な代償行為として、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 虚言
- 2 睡眠薬の大量服薬
- 3 緩下剤乱用
- 4 ネット依存
- 5 リストカット

問題 3 次のうち、統合失調症の陰性症状として、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 言葉のサラダ
- 2 貧困妄想
- 3 感情鈍麻
- 4 作為体験
- 5 思考抑制

問題 4 うつ病で入院中の患者が、「私はがんにかかっているのを待っているだけだ」と訴えている。身体的な検査をしたところ、特に異常はなく、がんの所見は認められなかった。

次のうち、患者にみられる症状として、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 妄想気分
- 2 心気妄想
- 3 注察妄想
- 4 罪業妄想
- 5 関係妄想

問題 5 次のうち、ほかの精神疾患よりも、アルツハイマー型認知症を疑う症状として、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 微小妄想
- 2 妄想知覚
- 3 観念奔逸
- 4 連合弛緩しかん
- 5 物盗られ妄想

問題 6 次のうち、強迫性障害に最もよくみられる症状として、正しいものを1つ
選びなさい。

- 1 対人恐怖
- 2 解離
- 3 儀式行為
- 4 幻嗅
- 5 パニック発作

問題 7 次のうち、認知症のスクリーニングに有用な心理検査として、適切なもの
を2つ選びなさい。

- 1 文章完成テスト
- 2 ミニメンタルステート検査
- 3 ウェクスラー成人知能検査
- 4 ミネソタ多面人格テスト
- 5 改訂長谷川式簡易知能評価スケール

問題 8 次のうち、認知行動療法に関連の深い人物として、正しいものを1つ選び
なさい。

- 1 ベック(Beck, A.)
- 2 ユング(Jung, C.)
- 3 ソーンダイク(Thorndike, E.)
- 4 ロジャーズ(Rogers, C.)
- 5 カルフ(Kalff, D.)

問題 9 統合失調症の維持期における治療に関する次の記述のうち、適切なものを2つ選びなさい。

- 1 医療者は、患者と治療のゴールや内容について話し合い、決定できるよう支援する。
- 2 抗精神病薬の服用は、患者本人の判断に委ねる。
- 3 入院による治療を優先的に行う。
- 4 患者の再発予防のため、家族への心理教育を行う。
- 5 病状悪化のきっかけになるので、患者が希望しても就労はしないよう助言する。

問題 10 Aさん(20歳, 男性)は、両親と兄の4人家族である。Aさんは、3か月前から自室で独り言をつぶやきながら、くぎを壁に抜き差しするなどの奇異な行動があった。母親に注意されると、「テレパシーが送られてきた。『やめたらお前の負けだ』という声が聞こえてくる」と言い、夜間も頻回に行っていた。また、過去には、母親が早く寝るように言うのと、殴りかかろうとしたこともあった。Aさんは、次第に食事や睡眠が取れなくなり、父親と兄に伴われ、精神科病院を受診した。Aさんは、父親と精神保健指定医による入院の勧めに同意した。

次のうち、この場合の入院形態として、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 措置入院
- 2 任意入院
- 3 医療保護入院
- 4 緊急措置入院
- 5 応急入院